

下商定時制だより

令和2年(2020年)
第5号3月19日発行
下関商業高校定時制

3学期始業式／生徒会役員認証式

1月8日(水)、3学期始業式及び生徒会役員認証式が行われました。校長講話では、言霊(ことだま)の持つ効果と言葉の使い方についてのお話がありました。

目標達成のためには、言葉に出そう・文字にあらわそう・本を読もう

また、生徒会新役員として、会長1名、副会長1名、書記1名が就任しました。皆さんを中心とした、更なる生徒会活動の充実を期待しています。



キャリア教育

正しい言葉遣いを学ぶ

1月20日(月)、山口しごとセンターからキャリアカウンセラーの山下 宏美先生を講師としてお招きし、「言葉遣いと伝え方」と題してビジネスマナーを学びました。前半の講義で知識を習得した後、後半の演習では「携帯電話がこの世から無くなったらどんなことが起きますか」というテーマについて、正しい言葉遣いを意識したグループディスカッションを本校教員も交えて行いました。「人の意見を聞いて、自分の考えをまとめ、それを発表するのが難しかった。」「失敗することは恥ずかしいことではなく、人を強くさせる事だと思いました。」等の感想が述べられました。山下先生からは、「『わかる』ことと『できる』ことは違う。日頃から繰り返し使い、慣れていきましょう」とアドバイスをいただきました。



予餞会

名解答・珍解答 続出

2月14日(金)、校内にて予餞会が行われました。昨年度までのボウリング大会に代わり、新生徒会役員オリジナルの新企画・運営により、生徒と教員が4チームに分かれてクイズ形式の対戦で盛り上がりました。バラエティーに富み工夫の凝らされた問題に対し、名解答・珍解答が続出する中、4年生2名を含むチームが見事優勝し、豪華景品が贈られました。卒業を間近に控えた4年生も、一生の思い出として心に残る、温かい予餞会となりました。



卒業式

希望を胸に巣立つ卒業生

3月1日（日）、第134回卒業証書授与式が行われました。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、卒業生、保護者、教職員のみでの式となりましたが、定時制からは2名の卒業生が、それぞれの希望を胸に堂々と巣立って行きました。式後は、OB・OGや在校生も駆けつけ、それぞれお祝いのメッセージを送るなど最後の別れを惜しましました。



新型コロナウイルスに負けない ～みんなで心がけよう 感染予防の7か条～

- みんなの食べ物は一人ずつに分けよう
- な 流れる水と石けんで、しっかり手洗い
- で 出る咳・くしゃみのしぶきを飛ばさない
- た 体温測定を1日2回して記録
- い いつもと違う体調なら、お休みしましょう
- さ 触るところはこまめに消毒
- く 空気の入れ換え、1時間ごとに



山口県健康増進課資料より

お知らせ ふれあい夢通信第57号（2020春号）について

山口県教育委員会では、今月、「ふれあい夢通信」ホームページに、「第57号（2020春号）」を掲載しています。県教育・イベント情報・読者プレゼントなどが掲載されています。本県教育に関する様々な情報が得られますので御一読下さい。

○「ふれあい夢通信」ホームページアドレス

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a50100/kkt/fureyume.html>

